

脱炭素化支援機構（JICN）主催 勉強会
「特例方式も含めた健全なストック・オプション活用の考え方」開催のお知らせ

2025年8月20日

株式会社脱炭素化支援機構（代表取締役社長：田吉禎彦、英語名称：Japan Green Investment Corp. for Carbon Neutrality（JICN）。以下「JICN」という。）は、9月2日（火）にZoom ウェビナーにて、「特例方式も含めた健全なストック・オプション活用の考え方」をテーマにした勉強会を開催します。

●勉強会概要

【テーマ】 特例方式も含めた健全なストック・オプション活用の考え方

【日時】 2025年9月2日（火）15：30～17：30 ※事前申込制

【形式】 オンライン（Zoom ウェビナーによるライブ配信）

▶視聴申込 https://zoom.us/webinar/register/WN_kM6uQCTUSn-Qh2RmkVeEAA

【内容】 近年、企業を取り巻く経営環境は急速に変化しています。特にスタートアップや成長企業にとっては、限られた経営資源の中でいかに優秀な人材を獲得し、定着させ、企業価値の向上につなげるかが大きな課題となっています。

そうした中、「ストック・オプション制度」は、従業員や経営陣の意欲を引き出すインセンティブであると同時に、資本政策や税制対応を含めた総合的な経営戦略ツールとしての重要性を増しています。2024年の法制度改正・税制変更では、非上場企業でもストック・オプションを柔軟かつ効率的に活用できるよう、権利行使期間の延長や特例方式の創設などが行われました。これにより、これまで制度導入に慎重だった企業でも、健全かつ戦略的にストック・オプションを活用する環境が整いつつあります。

今回の勉強会では、こうした最新動向を踏まえつつ、ストック・オプション制度の基本から特例方式の実務的活用法、運用上の注意点までを体系的に学ぶ内容となっています。

IPO や人材獲得に向けて制度を見直したい方にもおすすめの内容です。

【タイムテーブル】 講演 90分、質疑応答 30分

- ・ストック・オプション制度の基本と活用トレンド
- ・税制適格要件の最新改正ポイント
- ・特例方式の具体的な設計・活用方法
- ・ストックオプション・プール制度の導入事例
- ・質疑応答

【講師】 株式会社ブルータス・コンサルティング 専務取締役 岡田 広氏

【主催】 株式会社脱炭素化支援機構（JICN）

【問い合わせ先】

経営企画総務部 企画グループ（担当：福井、山尾）

電話：03-6257-3863

メール：<https://www.jicn.co.jp/contact/>